

Ⅶ. 実習科目

1. 基礎看護学実習

基礎看護学実習

ねらい

看護の対象者を総合的に理解し、対象者に応じた看護を実践できる基礎的能力を培う。

実習目的

1) 基礎看護学Ⅰ実習

患者と人間関係の構築を図りながら、取り巻く環境を理解し、看護援助の実践を学ぶ。

2) 基礎看護学Ⅱ実習

患者との人間関係を基盤に看護のアセスメントの視点に基づいて患者を総合的に理解し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を学ぶ。

実習単位と時期 (45分 = 1時間カウント)

実習名	単位数	内訳	実習時期
基礎看護学Ⅰ実習	1単位 45時間	学内実習 13時間 (6.5コマ) 事前 4コマ (90分×4) 8時間 事後 2.5コマ (90分×2.5) 5時間 臨地 4日間 (8時間/日) 32時間	1年後期
基礎看護学Ⅱ実習	3単位 120時間	学内実習 32時間 (16コマ) 事前 9コマ (90分×9) 18時間 中間 4コマ (90分×4) 8時間 事後 3コマ (90分×3) 6時間 臨地 11日間 (8時間/日) 88時間	2年前期